

令和 6 年度使用小学校教科用図書  
に関する調査報告書

教科名　外国語

(様式1)

## 教科用図書調査に関する報告書

教 科	外国語
-----	-----

発行者 略 称	発行者 番 号	教科書の 記号・番号	教科書名	調査結果の概要
東 書	2	英語 509 510 609	NEW HORIZON Elementary English Course 5  NEW HORIZON Elementary English Course My Picture Dictionary  NEW HORIZON Elementary English Course 6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタル教材では、動画コンテンツも多く、学習への興味・関心を高めることにつながっている。</li> <li>・これまで巻末にあったアルファベットの文字練習が巻頭に移動し、アルファベットを意識して書けるように考えられている。</li> <li>・5年は、アルファベットだけでなく、単語や文を書く活動が十分にある。</li> <li>・I(私)から身近なこと、日本、世界と、5~6年で系統的に学習内容が組み立てられている。</li> <li>・各Unitに、児童に使って欲しい英語の入った歌があり、慣れ親しみやすいメロディと歌詞により自然と理解・定着につながる工夫がされている。</li> <li>・各UnitのSounds and Lettersで音声と文字を関連づける工夫がされている。</li> <li>・各UnitのOver the Horizonでは、日本の文化や言葉の背景にある文化に関心を高められる工夫がされている。</li> <li>・各Unitのプレゼンテーションに向けての活動例が明確であり、理解しやすい。</li> <li>・5・6年ともに、英語だけでなく日本語でも書く箇所が多くあり、情報量も多いため、授業の進め方に工夫を要する。</li> <li>・CAN-DOリストはあまり具体的でない。</li> <li>・My Picture Dictionaryは別冊になっている。</li> <li>・デジタル教科書に、英語字幕のON/OFF機能がある。スピード調整ができない。</li> </ul>

発行者 略 称	発行者 番 号	教科書の 記号・番号	教 科 書 名	調査結果の概要
開隆堂	9	英語 511 512 611 612	Junior Sunshine 5 Junior Sunshine 5 Word Book Junior Sunshine 6 Junior Sunshine 6 Word Book	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5年のはじめに3～4年の学習を振り返ることができるようになっている。</li> <li>・右側ページの端に何時間中の何時間目かが記されていて、単元の見通しを持ちやすい。</li> <li>・CAN-DO リストが具体的でわかりやすく、学習者が振り返りをいつでもできる便利さがある。</li> <li>・各单元に「読むこと」に重点を置いた発展的活動 Story Time がある。6年では SDGs に関する内容が系統的に組み込まれており、児童の興味・関心を深めることにつながる。</li> <li>・Sounds and Letters では、音声について意識しながら、短時間の活動で繰り返し文字の練習をすることができる。</li> <li>・年3回、Let's Check でペーパーテスト、パフォーマンス評価による総括的な評価を行うことができる。</li> <li>・ペアワーク、グループワークなどの活動の仕方をイラストで示しており、学習しやすくなっている。</li> <li>・会話を意識した英文が使われるなど、表現が豊富である。</li> <li>・書き込みをする際、鉛筆で書きやすく、消しやすい用紙が使われている。</li> <li>・写真が多く、紙面が鮮やかである。</li> <li>・5、6年ともにアルファベット練習が巻末にあり、授業の流れの中で取り組みにくい。</li> <li>・Word Book が各学年に1冊ずつある。</li> <li>・児童用デジタル教科書に、英語字幕がない。指導者用には字幕のON/OFF機能がある。スピード調整ができる。</li> </ul>

発行者 略 称	発行者 番 号	教科書の 記号・番号	教 科 書 名	調査結果の概要
三省堂	1 5	英語 513 514 613	CROWN Jr.5  CROWN Jr. My Dictionary  CROWN Jr.6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・6年で“It was ~.”を扱う単元が独立している。シンプルな表現のためよい面もあるが、be動詞+形容詞で表すには表現の幅が狭くなり、関心を深めにくい。</li> <li>・5年のはじめにアルファベットを書くことに重点が置かれている。</li> <li>・教科横断的な内容を多く盛り込んでいる。「日本大発見」では、社会科で学習した内容や国内観光地への興味を喚起するなど、自分の住んでいる国について学習意欲を高められるとともに、英語で発信する意義を学べる。</li> <li>・ホップ、ステップ、ジャンプと、学ぶことができ、学習の流れがスムーズである。</li> <li>・Chantや英語の音と文字の規則性を学ぶ活動（フォニックス）が充実しており、音声面での学習を繰り返すことで理解と定着がはかれるように工夫されている。</li> <li>・UDフォントが用いられ、挿絵もシンプルで全体的に見やすい。</li> <li>・デジタル教材の動画や音声は使用するたびにリンク先につながり、扱いにくい面もある。</li> <li>・書く活動が少ない。</li> <li>・My Dictionaryは別冊になっており、CAN-DOリストは、その中に掲載されている。</li> <li>・デジタル教科書に、英語字幕のON/OFF機能がある。スピード調整ができる。</li> </ul>

発行者 略 称	発行者 番 号	教科書の 記号・番号	教科書名	調査結果の概要
教 出	1 7	英語 515 615	ONE WORLD Smiles 5 ONE WORLD Smiles 6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語を使った活動やゲームの展開が自然な流れで教科書に示されている。</li> <li>・Activity の内容がとてもシンプルでわかりやすいが、児童の理解、定着につなげるための言語活動としてのペアワークやグループワークの設定が少ない。</li> <li>・5年の日本地図、6年の世界地図が拡大見開きページとなっていて、工夫された魅力ある展開になっている。</li> <li>・5年は回数を重ねてアルファベットの大文字と小文字の練習を丁寧に行い、定着を図れるようになっている。</li> <li>・自分の発音を録音、再生できるツールがあり、発音チェックなどに効果的に使用できる。</li> <li>・Lessonごとに振り返りの欄があり、何を学習したのかを意識しやすい。</li> <li>・国語で学習した読み物や人物などの写真、日本とアメリカの手話など、様々な内容と関連づけられている。</li> <li>・5年は活動用シールがついている。</li> <li>・デジタル教科書に書き込みができるが、映像がやや少ない。</li> <li>・書く活動が少ない。</li> <li>・学習内容がシンプルすぎて、やや簡単な印象を受ける。</li> <li>・一覧にまとめられた CAN-DO リストがない。</li> <li>・My word bank は巻末に掲載されている。量は比較的少ない。</li> <li>・デジタル教科書に、英語字幕の ON/OFF 機能がある。スピード調整ができる。</li> </ul>

発行者 略 称	発行者 番 号	教科書の 記号・番号	教 科 書 名	調査結果の概要
光 村	3 8	英語 516 616	Here We Go ! 5  Here We Go ! 6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・紙面が見やすく、内容がシンプルで、単元の見通しも立てやすい。</li> <li>・言語活動に Plus one で児童の表現したい意欲を高める工夫がなされている。</li> <li>・地域の魅力を伝える単元や、金子みすずの「みんなちがってみんないいい」の詩が掲載されているなど、日本の伝統文化と日本語の魅力を効果的に取り入れ、英語学習へと展開されている。</li> <li>・巻末に学習内容を振り返る手書きのアルバムページ（All About Me）があり、その中には他者評価欄もあって、学習者の個別ポートフォリオとして活用できる。</li> <li>・デジタルコンテンツの映像は児童が親しみやすいアニメーションになっている。</li> <li>・3構成（Step1, Step2, Jump!）と4つの活動（Let's watch, Let's Listen, Let's try, Let's write and read）はシンプルでわかりやすいが、学習を深めるには工夫が必要と考えられる。</li> <li>・5年ではアルファベットを定着させるための配慮がされている。</li> <li>・書く活動が少ない。</li> <li>・ペアワークやグループワークの設定が少ない。</li> <li>・サイズが小さいため、紙面がややつまっているように感じる。</li> <li>・CAN-DOリストは、5つの領域ごとの一覧になっている。</li> <li>・Picture Dictionaryは教科書本体に挟み込める形の別冊になっている。</li> <li>・デジタル教科書に英語字幕のON/OFF機能がない。スピード調整はできる。</li> </ul>

発行者 略 称	発行者 番 号	教科書の 記号・番号	教 科 書 名	調査結果の概要
啓林館	6 1	英語 517 617	Blue Sky elementary 5 Blue Sky elementary 6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シンプルで見やすく、1時間の流れがわかりやすい。</li> <li>・スパイラル学習から発展して学習できるようになっている。</li> <li>・Chantは英語表記されており、アクセントの強い箇所に印がある。また、言い換えて練習する部分が□で囲まれていてわかりやすく表記してある。</li> <li>・文字のフォントが統一されていて見やすいが、日本語が少し小さい。</li> <li>・二次元コードは一度読み込むとすべて閲覧できるようになっており、扱いやすい。</li> <li>・デジタルコンテンツが充実しており、児童が使いやすい。また、単語クイズは楽しみながら取り組める。</li> <li>・各 Unit にある Did you know? の内容が充実しており、SDGsに関する内容など、児童の興味・関心を高める工夫がされている。また、Friends around the world では、年間を通して、世界各国の同年代の子ども達の自己紹介が動画で視聴できるようになっており、コミュニケーションに欠かせない異文化理解にもつながる。</li> <li>・CAN-DO リストが、具体的でわかりやすい。</li> <li>・アルファベットカードが4線に書かれていない。</li> <li>・ペアワークやグループワークで会話させる場面や書くことなど、アウトプットの活動が少ない。</li> <li>・Word List は巻末に掲載されている。</li> <li>・デジタル教科書に、英語字幕の ON/OFF 機能がある。スピード調整ができる。</li> </ul>

(様式2)

## 教科用図書調査に関する報告書

外国語

観点別評価

「○」優れている

「○」標準的

「△」やや劣る

選定の観点	選定の視点		東書	開隆堂	三省堂	教出	光村	啓林館
学習指導要領との関連	1	学習指導要領に示されている外国語科の目標達成に結び付く内容になっているか。	○	○	○	○	○	○
	2	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた工夫がされているか。	○	○	○	○	○	○
	3	「知識及び技能」の習得と「思考力・判断力・表現力等」の育成をバランスよく図るための工夫がされているか。	○	○	○	○	○	○
	4	言語活動の定着を図るための配慮がなされているか。	○	○	○	○	○	○
	5	学習への興味・関心を高めるとともに、学びを深めるために、ICT機器や二次元コードから参照できるデジタルコンテンツを適切に活用することができる配慮がなされているか。	○	○	○	○	○	○
	6	SDGsなど、今日的課題を取り上げられ、児童が興味・関心を持ち、主体的に学ぶとともに発展的な学習も行うことができる工夫がなされているか。	○	○	○	○	○	○
内容	1	日本語との違いに留意できるような発音練習が設けられるなど、音声と文字を関連付けるような工夫がなされているか。	○	○	○	○	○	○
	2	日本語と英語の語順等の違いや、関連のある文や文構造のまとまりを認識できるようにする工夫がなされているか。	○	○	○	○	○	○
	3	ペア・ワークやグループ・ワークなどを取り入れる工夫がなされているか。	○	○	○	○	○	○
	4	学習の見通しを立てたり、振り返ったりすることができる工夫がなされているか。	○	○	○	○	○	○
	5	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などを日常生活と関係する身近なものに設定する配慮がなされているか。	○	○	○	○	○	○
	6	我が国の文化や英語の背景にある文化に対する関心を高め、理解を深めようとする配慮がなされているか。	○	○	○	○	○	○
	7	デジタル教科書における音声や動画などのコンテンツは、意欲を高め、繰り返し活動し、英語に慣れ親しむことができる工夫がなされているか。	○	○	○	○	○	○
構成・分量	1	内容の量と学習時間が適切に配当されているか。	○	○	○	△	○	○
	2	児童の発達段階に即し、系統的、発展的に構成されているか。	○	○	○	○	○	○
表記・表現	1	表記や表現について、文書や挿絵、写真等の使用が適切であるか。	○	○	○	○	○	○
	2	文字の大きさ、字間、行間などは適切であるか。	○	○	○	○	○	○
	3	ユニバーサルデザインの観点から文字の大きさ、色の使用、紙面の構成などについて、配慮されているか。	○	○	○	○	○	○